

園長挨拶

響の杜学園の使命

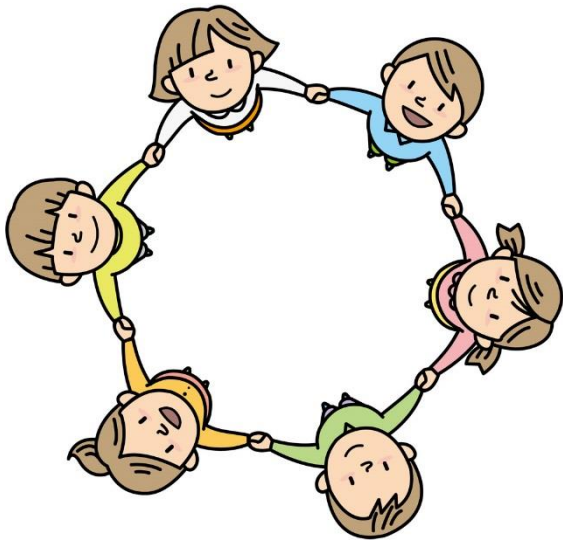
施設長 渡部靖久

15年位前でした。私が児童自立支援施設から学校現場に仕事を替えて10数年経った頃です。学校には福祉の必要な子が結構いるという現実に向き合いました。私が受け持ったある児童の家庭はネグレクトでした。私は教員でありながら親代わりもして、家に泊めたこともありました。今ではそんなことはできない時代です。でも、学校の枠を越えての支援が必要でした。今や学校は家庭のカバーはできません。しかし、家庭(暮らし)は人間形成の場として、教育を行うこともできます。人と共に暮らし、自尊心を高め、生きていく楽しさを教えることができます。私は児童福祉施設でそのような「暮らしの学校」があっても良いのではないかと思っていました。それが響の杜学園の使命として今があります。

児童養護施設には障害等のある児童が増加しています。それは脳の機能障害も確かにありますが、環境要因もかなり大きいです。幼い頃から間違ったスキルや認知を学習してきており、それが不適應の原因になっています。愛着の問題とよく言われていますが、私たちはそのことを理解していても、現実に施設職員は仕事として、しかも

交代で勤務をしています。親のようにずっと傍にいてあげることにはできません。生き様を見せるわけではありません。私たちにできること、まずは信頼できる大人になること、そして今まで身につけてきた不適切なスキルや認知を、社会に適應できるようにしてあげることです。

また、発達障害の児童には、特別支援教育を家庭教育に取り入れる必要があります。子どもたちが施設で安全に安心して生きられるだけでなく、社会に出て自立して生きられるスキルを身につけて欲しいからです。小規模化、家庭的養護は大切ですが、このような支援も大切だと思います。養育と教育のバランスを常に考えながら。



映画鑑賞

各ホーム、見たい映画を事前に調べ、ワクワクしながら映画館に向かいました。映画を見終えると、興奮しながら感想を述べていました。その感想の内の一つをご紹介します。

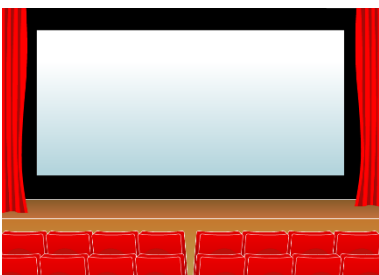
T・Y

わたしはえいがかんじょうで、ビッグ・フレンド・ジャイアントを見ました。きよじんと女の子がいて、二人が会って、きよじんのせかいにいったおはなしです。

えいがのなかではプップクジュースがいちばんおもしろかったよ。プップクジュースをのむとね、あわが下にたまって1分後におならがでるんだよ。

えいがを見ながらキャラメルポップコーンとコーラを食べておいしかったよ。

またえいがを見にいきたいです。こんどはこわいのを見てみたいです。



スポーツ祭

今年も地域のスポーツ祭に参加させていただきました。スポーツ祭にて響応援団に就任した児童よりコメントを貰いました。

A・K

ぼくはスポーツさいにでてかんじたことは、いろいろな人がやってきて、やったから、きんちようしました。マラソンにでたとき、走って3位でうれしかったです。大玉ころがしや、1、2年生のとききようぎもすごかったです。いろいろなきよぎにみんなできよりよくして、すごかったです。チームワークもよかったですし、チームの輪ができていました。また、みんなのおうえんが声が大きくてすごかったです。



ディズニーランド

今回も招待を受け、子ども達は貴重な経験をすることが出来ました。ありがとうございます。沢山の招待の中から、少しではありますが、子ども達のコメントを貰いました。

E・M

ディズニールランドにいきました。はじめに、カリブの海ぞくのにりました。じゆうでうっていたり、海ぞくがいっぱいいたのしかったです。つぎに、おばけののりもののにりました。まつくらで、おばけがたくさんできてこわかったです。ほかに、車をうんでんしたり、ジェットコースターにのったり、パレードをみたりして、とてもたのしかったです。またいきたいです。



成田ゆめ牧場

なりたゆめぼくじようにいったよ。おおきなソリスベりがたのしくて、1人でたくさんすべったよ。あとソフトクリームがあまくて、つめたくて、おいしかったよ。

S・A

オセロ大会

10月にオセロ大会が開催されました。響の杜から男子5名、女子5名が出場し、ベスト8に1人残るなど、皆健闘することができました。

N・W

私はオセロ大会にいった、予選とつばは出来ませんでした。感じたことは、みんな一生懸命練習をしていてきていると感じるオーラがすごかったので、すごいなと思いました。

私はあまり練習してなかったので予選とつば出来なかったのだと思って、くやしかったです。

来年もオセロ大会に出たいので、それまでに予選とつば出来るように、きちんと練習します。そして来年は予選とつば出来なくて、くやしい思いをしないように、がんばりたいです。

響魂祭

響の杜学園の三大行事の集大成である響魂祭が11月13日に行われました。日頃お世話になっている方々に「感謝」を伝える為、皆練習や準備に励みました。コメントをもらった児童は今回の響魂祭で実行委員長を務めてくれた子です。

S・A

今回の響魂祭で実行委員長を務めることになりました。実行委員の仕事はパンフレットの作成と当日の司会でした。実行委員長としてお客様の前で挨拶もしました。緊張していましたが、上手く言えて良かったです。また学園歌ではギターも弾きました。私は普段からギターを弾いていたので、その特技を活かして良かったです。

愛ほーむはダンスを踊りました。インターネットでダンスを覚え、みんなに教えめました。低学年の子は最初難しく出来なかつたですが、みんなでフォローし合い、休日の日を使って練習し、どんどん上達してきました。本番ギリギリまでみんな練習していたからこそ、いいダンスになったのではないかと私は思います。これも全て愛ほーむの先生のおかげです。

今まで私達が練習を積み重ねたから、みなさんに「感謝」を伝えることができたのではないかと思います。

今年の響魂祭で皆をまとめ、指揮をとってくれた職員からもコメントを貰いました。

鎧塚奈々美

私は入職して約一年になりますが、響魂祭という行事が響の杜でも大切にしている行事の一つだと知りました。今年行事係として全体を引張っていかなければならず、とてもプレッシャーを感じていましたが、子ども達の取り組みや園長先生をはじめ、他の職員に沢山助けて頂きました。自分としては反省が多々ありますが、お客さんの笑顔を見て、達成感を感じました。また、子ども達が感謝を伝えるために出し物やバザー等全力で取り組んでいる姿を見て、すごく感動しました。子ども達自身も感謝を伝えることの難しさや大切さに気付くことが出来たと思います。響魂祭を終えても、日頃から感謝を忘れずに子ども達と過ごしていきたいと思えます。



七五三

今年3歳と数え年で7歳の女の子が七五三を行いました。可愛い着物を着て、髪の毛を結び、髪飾りをつけると、満面の笑みで喜んでいました。その後、恙なくお宮参りを済ませることが出来ました。

T・A・P

七五三をやったよ。
あかいきものをきて
かわいくなつたよ。
かみのけもかわいくしてもらったよ。
また、おおきくなつたら
きものきたいな。

T・R

七五三をやりました。オレンジいろのかわいきものをきて、かみのけもかわいくしてもらいました。そのあと、じんじやにいきました。かえりのくるまで、ちとせあめをなめました。おいしかったです。



里親支援専門相談員

「里親支援専門相談員」と聞いただけでは、どのような活動をしているのか分からない方も多いと思います。担当職員より、活動内容について報告させていただきます。

石井奈緒子

響の杜学園で今年度から里親支援専門相談員をしております石井と申します。響の杜に入り3年目となります。おんぶされていた子がランドセルを背負い、自立に向かって一歩ずつ進んでいる子もあり、時間の流れの速さを感じる日々です。今年度の活動としては、千葉市内の施設やNPOと共に、千葉市内6区を回り里親パネル展示や説明会を行いました。いろんな人に里親について知ってもらいたいな、子ども達に家庭と関わる機会を増やしていきたいな、そんな思いで活動しています。「里親」と聞くとハードルを高く感じられる方も多いと思いますが、いろんな種類の里親さんがあります。いろんな形も里親さんです。響の杜を実家として周りにいくつも親戚がいる、お休みやお正月に子ども達が遊びに行く。時間はかかると思いますが、ゆつくりゆつくりそんな形にしていきたいなと思っています。地域の皆様にはいつも本当にお世話になりますが、今後ともよろしく願い致します。

HPのご紹介

ともに育つ会のHPにて、響の杜学園の行事の様子やお知らせなどが掲載されています。ぜひご覧になってください。



お礼

響の杜開園以来、たくさんの方々に来て園して頂きました。また、数々の寄贈もあり心からお礼を申し上げます。皆様の温かい贈り物を身体と心で受け止め、子ども達は感謝の気持ちを忘れる事無く日々生活しております。

本来ならば、お名前を掲載して感謝申し上げますたいところですが、ご迷惑にならないよう差し控えさせて頂く事をお許し下さい。



編集後記

11月に54年ぶりとなる雪が響の杜にも舞い降りました。寒い季節になりましたが、私達は寒さに負けず、暖かな日常生活を送っています。そのような生活が送れるのも、響の杜学園を見守り、支えてくださる皆様のおかげです。今後とも宜しく願い致します。

広報誌ですが、職員の手作りにて作成しております。不備がございましたら申し訳ありません。今後ともよろしく願い致します。



千葉みらい響の杜学園 広報委員会

編集長

塚越 理恵

広報委員

渡邊琴美 三好由香子

鈴木 郷 國本 淳

平成28年度

1月 5日